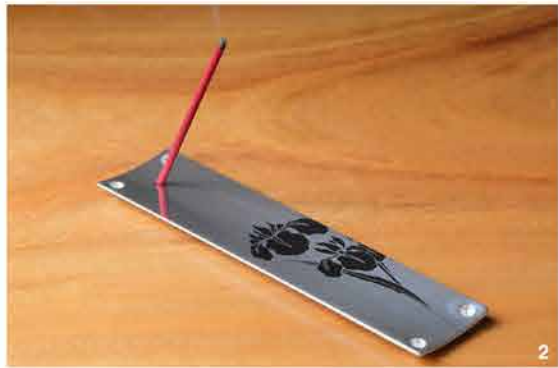


その名の通り、ギャラリーを眺めるようにゆったりとした空間の中で最新の仏壇・仏具を見て・触れることができる。



1.子どもなら迷わず音を鳴らしたくなるおりん。優しい音色と独特の動きがあって遊びを通じてご先祖様を敬い、感謝する心を育むきっかけになるはず。 2.暮らしの中にお香を取り入れることで、身近な習慣として供養の気持ちを持つことができる。 3.ご本尊や位牌を安置するミニサイズの厨子もモダンなデザインに。スペースを取らないことから注目を集めている。 4.モダンなデザインと多彩な色のバリエーションで人気を集めるおりん「たまゆらりん」はグッドデザイン賞受賞。 5.飾りたくなる美しいミニ骨壺は宗教にこだわらない方、身近な場所で供養をしたい方などに喜ばれている。 6.東二番丁通に面した「ぶつだんギャラリー中央 清月記」。暮らしのスペースに合った仏壇・仏具を見ながら、その意味合いなども教えてもらうことができる。



ぶつだんギャラリー中央 清月記
 ①仙台市青葉区一番町1-1-6
 ②022-216-5777
 ③10:00～18:00
 ④火曜



郊外の戸建てから中心部のマンションに移るので、コンパクトな仏壇に変えたいという相談も増えているそう。生活スタイルや価値観が多様化する中で、大切にしていただきたいこと。それは、従来の形式にこだわることではなく日々の暮らしの中で故人を想い、無理なく供養を続けることです。ぶつだんギャラリー中央では経験豊かな専門スタッフが、自分らしい祈りのかたちを探すお手伝いをさせていただきます。

し、一緒に手を合わせれば、日常の中で供養の意味を知り、先祖を敬う心を育むきっかけとなるでしょう。

仏式の供養に欠かせない線香も、色や香り、煙の多いもの少ないものなど、さまざまな種類があります。線香の煙は極楽浄土へつながるといわれており、焼香には香りが故人の食事(香食)となり、身を清めるといった意味があります。香りが好きな方なら、玄關やリビングでお香を焚き、香りを仏壇の中へ行き渡らせて供養にしてもよいでしょう。



暮らしの中にある祈りのかたち

ぶつだんギャラリー中央 清月記

送る側・送られる側の心にしっかり寄り添い、人生最後の大切なセレモニーをかたちにする清月記グループ。
 『ぶつだんギャラリー中央 清月記』は大切な故人やご先祖様への供養の気持ちをそのままに現代のライフスタイルに溶け込む新しい祈りのかたちを提案します。

マンションでもできる 手元供養

仏壇・仏具をはじめ、葬儀・仏事に関するあらゆる相談を受け付ける『ぶつだんギャラリー中央 清月記』に展示されているのは、いずれも置く場所を選ばないコンパクトなモダン仏壇です。近年、大切な故人をいつも身近に感じられるようにリビングに仏壇を安置する方が増えています。また、仏壇のある実家が離れているので自宅で供養したい、宗教にとらわれず供養したいなどの理由から、身近な場所で供養を行う「手元供養」を希望する方も少なくありません。

ぶつだんギャラリー中央では、スタイリッシュな仏壇やオープンタイプの「飾る」仏壇など、現代のライフスタイルに合うモダン仏壇を中心に展開。私たちが昔見た仏壇と仏壇のイメージではなく、扉を閉じればいつものリビングの雰囲気崩すことがないので、インテリアを選ぶように好みのデザインや色、材質を吟味し、コーディネートを楽しめます。

仏壇だけでなく、仏具も進化しています。例えば、読経の合図であるおりん。一見して仏具とは分からないおしゃれなデザインはまさにインテリア。お気に入りのデザインなら、より親しみを持って供養ができる。小さな子どもがいる家庭なら、大人が手を合わせるその隣でおりんを鳴ら